

人事及び税務 速報

2022年1月1日より個人所得税 優遇政策の再延長

概要

2018年末に公布された「個人所得税法改正後の優遇政策の経過措置に関する問題についての通達」(財税「2018」164号)により、年一回性賞与、外国籍個人に対する非課税福利及び上場企業株式報酬所得の優遇政策は2021年12月31日まで有効であった。そのため、2022年以降の税務処理は、企業及び個人の間で関心の高い課題となっていた。

このような背景のもと、2021年12月31日に財政部及び国家税務総局より「年一回性賞与等個人所得税優遇政策の延長に関する公告」(財政部及び税務総局公告「2021」42号(以下「42号公告」)及び「外国籍個人に対する非課税福利等個人所得税優遇政策の延長に関する公告」(財政部及び税務総局公告「2021」43号、以下「43号公告」)が公布され、年一回性賞与、株式報酬所得は個別に個人所得税を計算することと、外国籍個人に対する非課税福利等優遇政策の延長が明確になった。

当ニュースレターでは、上記の2つの公告について、関連優遇政策を整理し、要点解説及び今後の動向・留意点をまとめている。

主な内容

項目	有効期限	優遇政策の概要
年一回性賞与	2023年12月31日	<p>居住者は、要件を満たす年一回性賞与を当年度の総合所得に算入せず、賞与の金額を12カ月で按分した金額に適用される税率および速算控除額を用いて、個別に税額を計算する。</p> <p>税額＝年一回性賞与×適用税率－速算控除額</p> <p>居住者は、年一回性賞与を総合所得に算入して税額を算定することを選択適用できる。</p>
上場企業株式報酬所得	2022年12月31日	<p>居住者は、要件を満たす株式報酬所得を取得する場合、当年度の総合所得に算入せず、個別に総合所得税率を適用して個人所得税を計算する。</p> <p>税額＝株式報酬所得×適用税率－速算控除額</p> <p>居住者は、1納税年度で2回以上(2回含む)株式報酬所得を取得する場合、合算すべきである。</p>
外国籍個人に対する非課税福利制度	2023年12月31日	<p>居住者に該当する外国籍個人※は、以下のいずれかを選択適用できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 特別付加控除として申告を行う。 ▶ 住宅費、語学訓練費、子女教育費等の非課税福利制度を適用する。 <p>外国籍個人が上述のいずれかの方法を選択した後、1納税年度内においては、これを変更できない。</p>
総合所得に対する年度確定申告を免除する優遇政策	2023年12月31日	<p>居住者が取得する総合所得は、年間総合所得が12万元以下、または年度追加税額が400元以下である場合、年度確定申告の義務は免除される。</p> <p>居住者が総合所得を取得した際、源泉徴収義務者が税額を源泉徴収しなかった場合には適用できない。</p>
中央企業の責任者に対する在職期間のインセンティブ	2023年12月31日	<p>中央企業の責任者が年度業績給与の繰延現金化収入と在職期間のインセンティブを取得する場合、上述の上場企業の株式報酬所得の税務処理を参考にできる。</p>

※注: 中国国内に住所のない個人が、1納税年度に中国国内で累計居住日数が183日以上の場合、中国の居住者とみなされる。

要点解説

1. 年一回性賞与

2019年の個人所得税改正後、年一回性賞与の優遇措置が2021年末まで引き続き適用できると規定された。これまで、この優遇措置が2022年以降も継続されるか否かは注目を集めてきた。今回、優遇政策が2年間延長になったことに伴い、企業は新政策に従い、社内の人事制度及び報酬パッケージを改めて整理する必要がある。

2. 株式報酬制度に関する税務登記の要求

年一回性賞与に対する優遇政策の有効期限が2023年末まで延長されたのとは異なり、42号公告によると、上場企業の株式報酬所得に対する優遇政策の有効期限は2022年末までの延長となった。

税務機関の最近の動向としては、株式報酬制度を実施する企業及び制度に関する運用状況等の情報を収集し、さらに分析を行っていることが挙げられる。現行の政策が廃止された後、税務機関は将来的に株式報酬の税務処理に対してさらに新たな規定を設定する可能性がある。

現行の法律及び規定により、株式報酬制度を実施する企業は、情報提出及び税務登記の要求があることが既に明文化されている。例えば、財税[2005]35号により、上場企業の株式報酬制度の情報提出が求められている。また、財税[2016]101号により、非上場企業の株式報酬制度について繰延納税政策を適用する場合、企業は税務登記義務を履行しなければならない。さらに、国家税務総局は、2021年10月に税総征科発[2021]69号を公布し、株式報酬制度を実施する企業の、株式報酬制度運用状況に対する報告義務をさらに強調した。上記を踏まえて、株式報酬制度を実施する企業は、関連情報の提出及び税務登記の要求に注意し、優遇政策が適用できる前提条件を理解し、事前準備を行う必要がある。

3. 外国籍個人に対する非課税福利制度

現在、多数の企業が非課税福利制度を運用している状況にある。仮に、非課税福利制度が廃止される場合、外国籍個人にとって非常に大きな影響があると予想されていた。これまでEY中国は、企業や商会等の組織と積極的に協力し、経過措置の廃止により、外国籍個人の税負担及び企業コストに、大きな影響を与えることについて税務局と協議してきた。43号公告により、優遇措置が引き続き適用されることになったのは、外国籍個人及び企業にとって朗報である。

一方で、近年、税務局は、外国籍個人の非課税福利に関する税務検査を頻繁に実施している。コンプライアンスを維持するため、企業は現行の非課税福利制度及び関連書類を整理し、節税またはコスト削減が確実にできるように体制を整えることを推奨する。

4. 外国籍個人に対する税務処理

新政策では、居住者の年一回性賞与及び上場企業の株式報酬所得に対する優遇政策が継続されることとなった。外国籍個人にとっては、居住者ステータスによって、年一回性賞与及び株式報酬所得の計算方式が異なる。実務上では、居住者ステータスの判定、それぞれの税額計算方法の適用等について、特に注目する必要がある。

EYのコメント

個人所得税の最新動向に対して、企業は従業員とのコミュニケーション及び現地担当者へのトレーニングを実施する必要がある。現段階において、企業は優遇政策を享受する一方で、税務コンプライアンスのリスクを全面的に考慮し、優遇政策の適用性を判断する必要がある。

ご不明な点について、所轄税務局、または、お気軽にEYの担当者までご連絡ください。

Contact information

Beijing

Floor 5, Ernst & Young Tower, Oriental Plaza 1 East Chang An Avenue, Dong Cheng District Beijing, 100738, China
+86 10 5815 3000

Jason Mi

Partner
Ernst & Young (China) Advisory Limited
jason.mi@cn.ey.com

William Cheung

Partner
Ernst & Young (China) Advisory Limited
william.cheung@cn.ey.com

Caroline Lu

Partner (Responsible for Dalian & Shenyang)
Ernst & Young (China) Advisory Limited
caroline.lu@cn.ey.com

Tianjin

17/F, Metropolitan Tower, No. 183, Nanjing Road, Heping District, Tianjin 300051, China
+86 22 5819 3535

April Liao

Partner (Responsible for Jinan & Qingdao)
Ernst & Young (China) Advisory Limited
april.liao@cn.ey.com

Hangzhou

10/F, Tower B, UDC Building, 8 Xinye Road Qianjiang CBD, Hangzhou, 310016, China
+86 571 8736 5000

Amy Wang

Partner
Ernst & Young (China) Advisory Limited
amy.wang@cn.ey.com

Hong Kong

19/F CITIC Tower, 1 Tim Mei Avenue Central, Hong Kong
+852 2846 9888

Paul Wen

Partner
Ernst & Young Tax Services Limited
paul.wen@hk.ey.com

Ami KM Cheung

Partner
Ernst & Young Tax Services Limited
ami-km.cheung@hk.ey.com

Robin Choi

Partner
Ernst & Young Tax Services Limited
robin.choi@hk.ey.com

Shanghai

50th Floor, Shanghai World Financial Center 100 Century Avenue, Pudong New Area Shanghai, 200120, China
+86 21 2228 8888

Norman Yu

Partner
Ernst & Young (China) Advisory Limited
norman.yu@cn.ey.com

Shelley Tang

Partner (Responsible for Nanjing & Suzhou)
Ernst & Young (China) Advisory Limited
shelley.tang@cn.ey.com

Maureen Chio

Partner (Responsible for Chengdu, Chongqing & Wuhan)
Ernst & Young (China) Advisory Limited
maureen.chio@cn.ey.com

Ben Fan

Partner (Responsible for Xi'an & Zhengzhou)
Ernst & Young (China) Advisory Limited
ben.fan@cn.ey.com

Guangzhou/Shenzhen

18th Floor, Ernst & Young Tower 13 Zhujiang East Road, Tianhe District Guangzhou, 510623, China
+86 20 2881 2000

21/F China Resources Building, No. 5001 Shennan Dong Road, Shenzhen, 518001, China
+86 755 2502 8288

Sam Pang

Partner (Responsible for Changsha, Haikou, Kunming & Xiamen)
Ernst & Young (China) Advisory Limited
sam.pang@cn.ey.com

Macau

21/F, 39 Avenida de Almeida Ribeiro, Macau
+853 8506 1888

Robin Choi

Partner
Ernst & Young Tax Services Limited
robin.choi@hk.ey.com

Taipei

9F, Sec. 1, 333 Keelung Road, Taipei 11012, Taiwan
+886 2 2757 8888

Heidi Liu

Partner
Ernst & Young
heidi.liu@tw.ey.com

EY | Building a better working world

EY exists to build a better working world, helping to create long-term value for clients, people and society and build trust in the capital markets.

Enabled by data and technology, diverse EY teams in over 150 countries provide trust through assurance and help clients grow, transform and operate.

Working across assurance, consulting, law, strategy, tax and transactions, EY teams ask better questions to find new answers for the complex issues facing our world today.

EY refers to the global organization, and may refer to one or more, of the member firms of Ernst & Young Global Limited, each of which is a separate legal entity. Ernst & Young Global Limited, a UK company limited by guarantee, does not provide services to clients, nor does it own or control any member firm or act as the headquarters of any member firm. Information about how EY collects and uses personal data and a description of the rights individuals have under data protection legislation are available via ey.com/privacy. EY member firms do not practice law where prohibited by local laws. For more information about our organization, please visit ey.com.

© 2022 Ernst & Young, China
All Rights Reserved.

APAC no. 03013853
ED None.

This material has been prepared for general informational purposes only and is not intended to be relied upon as accounting, tax, legal or other professional advice. Please refer to your advisors for specific advice.

ey.com/china

Follow us on WeChat

Scan the QR code and stay up-to-date with the latest EY news.

